

日本学術会議言語・文学委員会
古典文化と言語分科会（第25期・第5回）

議事要旨

開催日時：令和4（2022）年11月20日（日）11:00～13:00

場 所：Zoomによるオンライン開催

出席者：有元伸子、安藤宏、大芝芳弘、小黒康正、桑川麻里生、倉員正江
西村賀子、三宅晶子、山田俊治、渡部泰明

欠席者：川合康三、佐藤利行

【議事内容】

（1） 前回議事要旨の確認

- ・倉員正江委員長より前回議事要旨の確認が行われ、承認された。

（2） 大学入学共通テスト「国語科」過去問題の検討と今後の課題について

- ・各委員から事前送付された標記の検討報告（現代文・古文・漢文）、参考としての外国の入試に関する報告（英国・米国）、倉員委員による総括の報告をもとに、質疑応答や意見交換を行った。

（3） その他

- ・（2）の検討にもとづき、分科会の今後の活動方針について意見交換を行い、今後の分科会の活動予定を定めた。
- ・本年11月に大学入試センターから新たに公表された試作問題について、検討する会を予定することとした。
- ・次回の分科会では、来年1月実施の共通テストの本試験問題を検討することとした。開催は3月頃を予定（Zoomによる実施を予定）。

以上